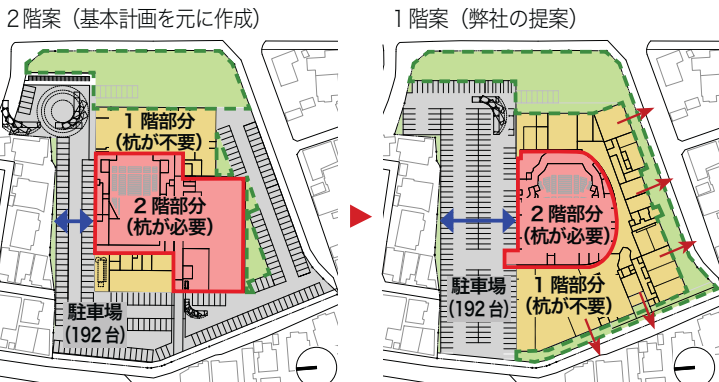


施設相互の連携と複合化のメリットを最大限発揮できる1階建ての完全なユニバーサルデザインの配置計画

■5つの施設をすべて1階に配置し、施設相互の結びつきを最大限に強めます

- すべての部屋の入口が交流広場に面する構成とし、施設相互の結びつきを強めます。
- 音の問題に配慮し、市民センターを介して子育て支援施設と図書館が連携できる配置とします。
- 完全なユニバーサルデザインを実現し、お年寄りや身障者に優しい施設をつくります。

■1階建てのメリットを活かし、コストを削減しながら近隣に配慮した計画とします



- 緑が連続せず、街に対して閉じた配置計画 周囲が緑に囲まれ、街と連続する低層の建物
- 杭を打つ面積（2階部分）を減らし、コストを削減します。
- 杭を打つ範囲：2階案 3400㎡ 1階案 2200㎡ ※700～1000万円程度のコストを削減できます。

- 駐車場を1箇所にし、3面開放して緑地を連続させます。
- ホールを敷地中央におき、ホール以外は1階建てとして、近隣への圧迫感を低減します。

■1階建てにして共用部を効率化することで、市民ユースに対応する充実したホールを計画します

2階がないため、共用部面積が300㎡程度削減できます。	2階案・2階程度削減できます。
(EV・階段80㎡、トイレ40㎡、廊下180㎡程度)	
共用部 約1280㎡	約980㎡
ホール 約2080㎡	約2380㎡

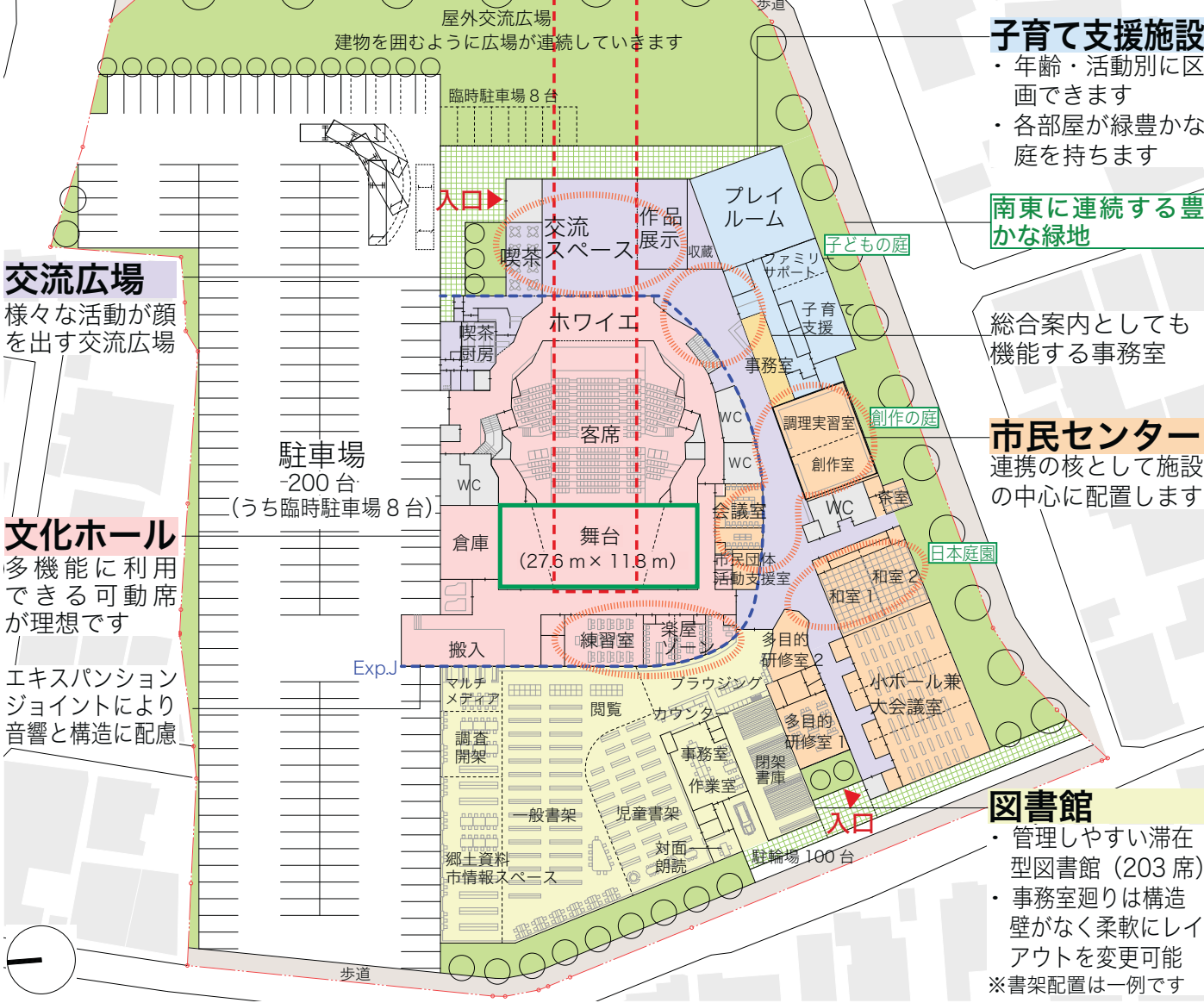
※1階案の延床面積は約6930㎡となります。客席を固定席にした場合、約6830㎡となります。共用部を約300㎡削減

削減した面積を文化ホール部分に充て、市民ユースに対応しやすい多機能ホールを計画します。この20年で多くのホールを作ってきた弊社の経験から、市民の利用を大幅に促進できると考えます。

■駐車場は最も経済的な屋外平置き式とします

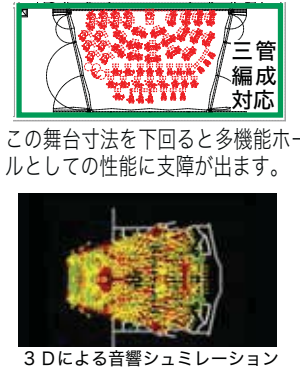
- 工期の縮減や安全性、コストの削減、ユニバーサルデザインに配慮します。

■1階イメージ図



・文化ホール

舞台寸法 27.6m × 11.8m
舞台面積 330㎡

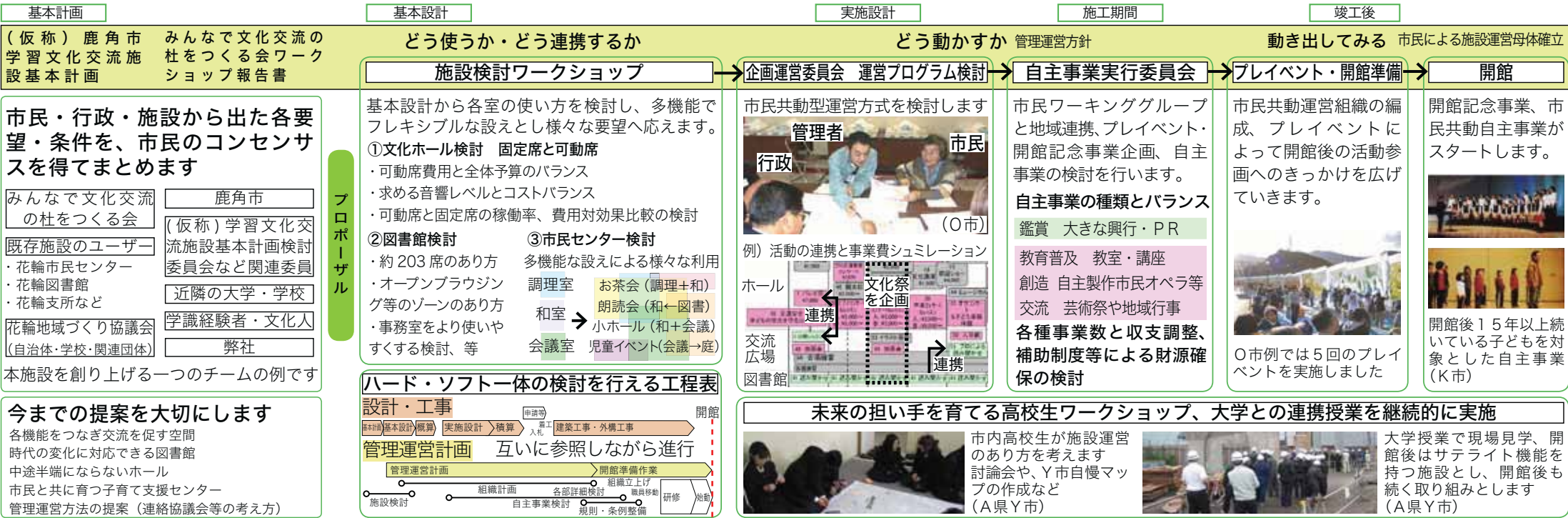


文化ホール・交流広場・屋外交流広場の多様な連携利用により活動の幅を最大限に広げます



■開館後も永く市民に愛され続ける施設とするため、初期段階から市民共動を積極的に取り入れる設計プロセスとします

チームの経験・知識によってコストや平面計画のバランスを保ちながら、市民が本当に必要な機能を持つ市民共動運営体制の施設づくりを行います ※写真は全て弊社実績です



・子育て支援施設



・市民センター



・図書館



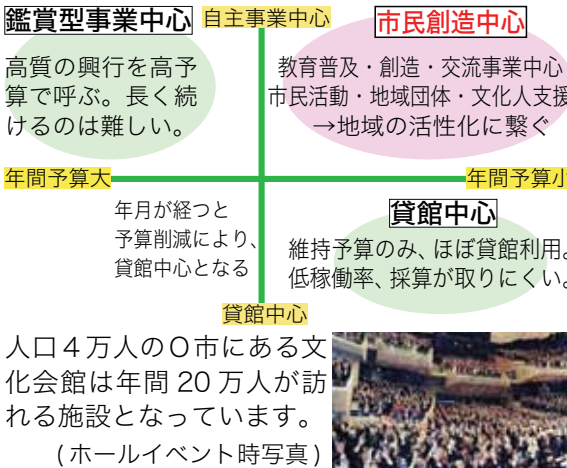
・図書館



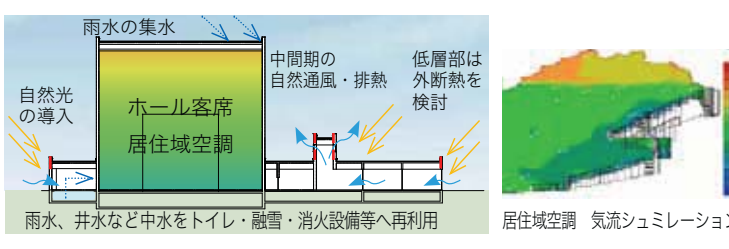
図書館は大空間とし、管理がしやすく、フレキシブルで光に溢れた空間とします。視覚的、機能的に練習室、楽屋とつながります。

■市民共動による教育普及・創造・交流事業を継続できる体制、運営組織を育てます

設計初期からの市民共動を運営組織の立上げへ繋げる、人を育てる計画とします。また高費用の興行を呼ぶだけでなく、地域活性化を支援する市民創造中心の事業収支計画・プログラムを作成・検討します。



■自然エネルギーの最大活用による環境負荷低減



- 自然光を導入し、人工照明に極力頼らない明るい環境作り
- 共用部に外気取入口、吹抜け上部に排気口を設け、外気冷房、自然換気を積極的に導入
- 低層部は外断熱、複層ガラスを検討し、熱負荷を低減
- 共用部は重点エリアのみの床暖房、居住域に限定したスポット空調を行いエネルギー使用量を低減
- 大ホール客席は居住域空調を採用し、エネルギーを低減
- 「LCCO2の25%削減」、「CASBEE 高ランク」を目指す
- 「低環境負荷材料」の採用
- 「節電センサー」による調光・点滅制御、共用部（WC等）換気制御

■豊富な実績を活かしたコストコントロール

私達のチームは自社内での積算及びコストコントロール能力が非常に高く、常に予算内で高品質な建物を実現します。

工種	単価(千円)	工種	単価(千円)	工種	単価(千円)
建築主体工事	14770	木製建具工事	8440	舞台特設設備工事	83000
直接仮設工事	59080	金製建具工事	17250	舞台照明工事(経費込)	55700
土工事	21150	ガラス工事	27430	舞台音響・設備工事(経費込)	54100
土工事	26900	塗装工事	10550	特殊設備工事合計(経費込)	192800
鉄筋工事	126800	内装工事	84000		
コンクリート工事	168800	仕上ユニット工事	126600	外構工事	71380
型枠工事	168800	外構工事	7000	外構工事合計(直工)	71380
鉄骨工事	74700	外構工事	218390	外構工事合計(経費込)	89220
既成コンクリート工事	2110	機械設備工事	297510		
防水工事	27430	建築主体工事合計(直工)	1937820		
石工事	18990	建築主体工事合計(経費込)	2422280	総計(税込)	2839500
タイル工事	2110				
木工事	25320				
金属工事	164580				

※可動席にした場合（千円）
・躯体費 +22,230 計(直工) +161,430 可動席とした場合でも備品予算の振分けを調整することでコスト内でつくることは可能です。
・可動部分 +43,200 計(経費込) +177,790
・舞台機械(迫り) +76,800 計(税込) +186,680

■文化交流拠点として駅と既存商店街をつなぎ、まちと施設に賑わいの相乗効果を与えます

